

# 山っぴ

vol.5  
2016.12.04



特集

60周年準備特別  
委員長 編

委員長インタビュー

# 公益社団法人十日町青年会議所 卒業生よりラストメッセージ

## 2016年度 卒業生 11名

池田 夏樹  
仲村 竜太  
太田 裕子  
金子 義勝  
藤田 尚  
藤田 満  
遠田 憲嗣  
若井 悠里  
井沢 元博  
鈴木 孝作  
馬場 大和

2007年に入会した際は、先輩の発言や行動に驚嘆しながら、大変な会だと思っていた。様々な役職を受けながら、骨を折ったり、心を折ったり。それでも一度入会したのであればと続けて、昨年の理事長選挙で初めて3人の候補者の中に選ばれて、卒業のいい思い出ができたと感じに浸っていたら、一転組織を背負う事に。JCは理事長をやらなければ入会の意味が無いと言われていましたが、今、卒業を迎えてようやく理解できました。来年も少し在籍しますが、ここが一つのピリオド。10年間で様々な人と出会い、多くの仲間が出来て、色々な経験を通して成長をさせていただきました。出会った全ての皆様に感謝します。ありがとうございました！



馬場 大和

十日町タクシー(株)

2007年度入会

十日町青年会議所へ入会させて頂き、今年で16年目を迎えました。右も左もわからない入会当時はとても優しい先輩方に可愛がって頂いたのを鮮明に覚えています。途中、音信不通の状態がしばらく続き、このままでは自分のJCは土方侍だけで終わってしまう、と考えていたところ、2014年度理事長の小山大志君から声を掛けて頂き、ようやく目が覚めて復帰することが出来ました。この16年のJC活動を通して、多くの先輩の皆様、そして多くの同世代の仲間から勉強をさせて頂く事ができ、感謝の気持ちでいっぱいです。今後はOBの一人として、十日町青年会議所の更なる発展をひっそりと見守っていく所存です。16年間、ありがとうございました。



鈴木 孝作

(株)鈴本土建

2001年度入会



## 井沢 元博

井沢塗装  
2004年度入会

いよいよ13年間のJC生活が終わろうとしています。振り返り今思うことは、「もしJCに入っていなかったら、どんな人間になり、どんな生活を送っていたらうか。」ということ。40年の人生の中で、これまで様々な「たら・れば」を想像したことがあります。しかし、それは全て良い未来を想像し、今の自分がかつかりすることばかりです。しかし、JCに入っていない自分自身の想像は最悪の未来です。このような事はそう無いことだと思えます。

JCは学び舎であり、またJayceeはひよつ子であると言われます。私もいよいよ巣立つわけですが、これから真価が問われます。JC・先輩・仲間・家族・仕事、全てに感謝し、これからの活動を見ていただき、恩返ししたいと思います。



## 若井 悠里

(有)ワカイ測量  
2004年度入会

2004年の入会から長い在籍となりましたが、皆様に支えられながら、おかげ様でようやく卒業となりました。様々な役職や出向の機会を頂く中で、多くの事を学びましたし、何よりもたくさんの友人を得たことは、人生の大きな財産となりました。

「JCに入会すると太る」と言われ続けました。十数年のJC生活の中で、入会当時とは変わり果てた容姿で卒業される先輩方を、養豚場から出荷するかの如く大勢見送って参りましたが、私は入会当時の体形を維持し今日を迎えたことは、健全な毎日を心掛けていた努力の反面、真面目にJC活動をしていなかった結果だと責められても致し方ありません。濃厚な充実した楽しい時間を共有出来た皆様に感謝申し上げます。



## 遠田 憲嗣

(有)遠田設備  
2008年度入会

2008年に入会をさせていただき、はじめは存在感を限りなくゼロにし、さらっと卒業しておけばよいかと思っていたのですが、いつの間にかやら、委員長、出向、雪まつり特別委員長そして、卒業年度に専務までやらせていただき8年間の在籍でしたがとても濃いJC生活だったと感じます。何がきっかけでこうなったかはわかりませんが、自分に声をかけてくれた方たちに感謝するとともに、これからまだJCが続くメンバーは声をかけてもらうということの意味をしっかりと考えて、前を向いて進んでいていただきたいと思います。やることをやっただけ自分の成長になります。メンバーにも卒業された先輩方にも私に関わってくださいました。皆様には本当にお世話になりました。ありがとうございます。



藤田 満

(株)フラワーホーム  
2008年度入会

2008年に入会し、今年ついに40歳。地元に戻ってきて地元の人と、もっと繋がりをもちたいという思いから入会しました。が初めの頃は居場所が見つからず3年くらいは殆ど参加していなかったように思います。ある雪まつりの準備の際にこんな私に、熱心にお声掛け頂いたのをきっかけに少しずつ足を運ぶようになりました。はたまた時にはお酒を酌み交わし、絆を深めていくことが徐々に出来たように感じます。軟派な自分がスーツを着て、片言のJCワードを発する事に違和感を持つこともありましたが、今思えば全ての事がしつかりと自分の成長に繋がっているように感じます。様々な会がありますが、十日町青年会議所での出会いは唯一無二です。不真面目な自分を仲間にしてくれた先輩方、そしてメンバーの皆さんに感謝します。有難うございました。



藤田 尚

美容室 Peco  
2011年度入会

十日町青年会議所に入会させて頂いてから5年5ヶ月が経ち、いよいよ卒業です。

その中で歴史ある『十日町雪まつり』の遊び場チーフをさせて頂きました。雪まつり準備期間中インフルエンザにかり、本番当日もほとんど欠席の私でしたが、二人のサブチーフと遊び場メンバの支えにより作り上げた『巨大滑り台』、『ハテナの穴』、『巨大雪だるま』での来場者の笑顔を今も覚えています。

そんなほとんど欠席の私でしたが遊び場チーフとして声をかけて頂きました。当時雪まつり特別委員長の重野次年度理事長と十日町青年会議所を影ながら応援させて頂きたいと思えます。



金子 義勝

(株)カネコ商会  
2012年度入会

私は12年度に入会し、新年総会でこの会の凄さに圧倒された事を昨日の様に覚えております。その後を迎えた全体事業の雪まつりでは、毎日メンバーと昼夜を共にし、あつという間に仲間が増えました。13年度には服部先輩の下、指導力開発委員会の副委員長、14年度には事務局長、雪まつり副委員長、ブロック出向とそれはとても忙しく、多くの経験をさせて頂きました。上村先輩、小川君、長谷川君、栢森君には感謝しきれないほどお世話になりました。15年度には大島直前の下、専務理事として頑張りましたが、やはり力不足で直前の思いをすべて実行できなかった事が今でも悔やまれます。そんな私を本年度は、副理事長に任命して頂きました。馬場理事長、貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございました。最後になりました。多くの皆様との活動や貴重な時間を共有出来た事を感謝しております。5年間ではありましたが、本当にお世話になりました。ありがとうございます。



## 太田 裕子

(株)ハピネス

2013年度入会

2013年1月に十日町青年会議所に入会させていただき、あつという間の4年間でした。あまり変化のなかった日々から、出会いや経験をする日々へと変わり、色々な世界を知ることが出来ました。

一番の思い出は何といっても新潟ブロックへの事務局出向です。大量の議事録作成のため、音声を聞いていると、子供から呪文の勉強？と聞かれる事もありましたが、会議の進め方や話し方など全てが勉強になりました。

最後に沢山の皆さんのおかげで、卒業を迎えることが出来ることに感謝申し上げます。



## 仲村 竜太

(有)マキエ保険サービス

2015年度入会

2015年6月に入会し、今年は新潟ブロックへの出向もさせていただきました。多くの人との出会いそして学びの場をいただき大変貴重な時間と経験をさせていただきました。

数年前から入会の誘いがあったものの家庭の事情で入会を断わっていました。今にして思えば最初に誘われた時に少し無理をしても入会していれば「もっと多くの人に出会い、もっと多くの学びを得て、今以上の経験ができたのではないか」と思い、少し後悔をしています。しかし、この短い間ではありましたが皆さんと共にJC活動を通し経験できた事は私にとってかけがえのない宝物となりました。

最後になりますがこの1年6ヶ月間、皆さんと楽しくJC活動をさせていただき本当にありがとうございます。



## 池田 夏樹

(株)オニクス工業

2015年度入会

大島直前理事長に誘っていただき、昨年入会させていただきました。なかなかJC活動に参加できずにいましたが、今年の雪まつりでは、長井雪まつり特別委員長のもと、資材セクションの一員として少しではありましたが、同じ時間を過ごすことができました。若い飯塚チーフに教わることも沢山あって、お互いに行えること持ち寄って活動できたことは良い思い出です。昨年の卒業式で、卒業生からJCに対する様々な思いを聞かせてもらったことをよく覚えています。その先輩たちの言うとおりに、多くの出会いがあって、学びがありました。機会を与えてくれた皆さんに感謝しています。ありがとうございました。

# 馬場理事長

繋

## 宮内委員長

委員長インタビュー  
シリーズ

60周年準備  
特別委員長 編

山つつじインタビューの佐藤幸治です。宜しくお願ひします。2016年度最後の山つつじとなります。本号には、馬場理事長と60周年準備特別委員長の宮内委員長に来ていただきました。理事長、いよいよ今年度も終盤ですが、改めて理事長が60周年準備特別委員会（以下、委員会）を設置した理由と宮内委員長を選んだ理由をお聞かせください。



▲今回のインタビューは、エコマールより過去の周年記念誌を読みながらお届けします。

馬場 周年事業は該当年度から準備を始めると、どうしてもスタートが遅くなってしまう。次年度理事

長のもと内容は決まっています。前年度から少しずつ資料の精査などできることを進めておきたいと思ひ委員会を設置しました。宮内委員長は、私が2014年の拡大academy委員会の担当副理事長だった時の副委員長で、その年の新入会員の成長と共鳴するように力をつけて、一年をしっかりと閉じる姿を見てきました。昨年は新潟ブロックに一緒に向うして、大変な移動や議事録など真面目にやってくれているのを間近で見っていました。今年は、雪まつりの副委員長、繋がる推進委員会の委員、そして60周年準備特別委員長の三足のわらじで、苦勞をかけたと思ひますが、しっかりとやってきています。

佐藤 三足のわらじを履いている宮内委員長ですが、委員会は防災事業も担っています。まずは今年の活動を教えてください。

宮内 事業としては一昨年より継続

している越後妻有防災フェスタを10月24日に開催しました。越後妻有防災ネットワーク協議会（以下、協議会）で定例会を重ねて内容を検討していく所から始まりましたが、その中で4月に熊本地震が起きました。JCメンバーでいち早く募金活動を開始し、その後協議会でも連携して募金活動を行うなど、大勢の力で熊本に気持ちを届けることができました。また担当例会は、災害現場の現状と問題点を協議会の皆さんと学ぶ機会としました。メンバーの防災意識も高まったと思ひます。

佐藤 今年度防災事業について理事長からも一言お願ひします。

馬場 越後妻有防災フェスタは、今までと違つて小学校に向ういての開催となりましたが、学校からも授業の一環として求められていることを感じました。各小学校で様々なプログラムがあると思ひますが、将来的には協議会が、管内の全校で授業を行うことも可能なのかなと思ひました。それが、JCと小学校との更なる連携に繋がれば良いと思ひています。授業の内容についてはまだまだ詰めていく必要があると思ひます。

佐藤 協議会の今後についてお二人の考えをお聞かせください。

宮内 過去の積み重ねの中から、災害時にどんな組織でどう動くかを可視化して、皆で共有できている状態になると良いと思ひています。

馬場 確かに。今は3団体での協議会で動いていますが、災害時を想定して、その周りの協力体制も構築していくが今後の課題だと思ひます。

佐藤 次に、60周年についてお願ひします。今まで様々調べたと思ひますが、分かったこと、気が付いたことがあれば教えてください。

宮内 創立の頃は、地域への奉仕がテーマとなった運動が多く展開されてきました。10周年の頃からは雪に強い町にしようという動きが大きくなつて、地域インフラの整備に影響を与えていったように感じます。雪まつりに参加するようになってからは、十日町JCの事業の大きな柱として地域に根差した運動が今日まで継承されています。その後は市政について深く関連する運動や、足りない部分を補う運動が展開されてきましたし、近年では社会開発として様々な角度から地域づくりが進められてきたことが分かりました。いずれの時代もその時代の背景が色濃く反映されていて、非常に興味深かったです。

**佐藤** 過去の事業で印象的なものはありませんか。

**宮内** まずはJ.Cスクールです。当時は若いころから織物の仕事に就く方が多くいらつしやって、その中で社会人としての礼儀や知識を学んでもらったり、交流の輪を広げたりとJ.Cが力を出して地域の若者を主導していました。中曽根康弘さんや、徳洲会の徳田虎雄さんなどの著名な方も講師にお招きされていて、受講生は200人もいたようです。あとは、調べていてJ.Cの事業だと分かったのですが、自分が子供の時に触れている事業で、漢方の尾台榕堂さんに関する運動と、一輪車の運動です。

尾台榕堂さんに関しては、同じ中条地区で生まれ育った方なのですが、それまで埋もれていた十日町の偉人にスポットを当てて活動されて、今では十日町病院に漢方内科ができそうな動きにまで繋がっています。一輪車に関しては郡市全小学校に一輪車が寄贈されていて、私も笹山競技場での一輪車の大会に出場していました。どちらも運動が横方向へ広く展開されていて、当時は青年会議所のことは知りませんでした、今でもその記憶はしっかりあるので、その影響力・運動の伝播はすごいなど

感じています。自分自身考えさせられます。

**馬場** 当時は、地域に足りないものが沢山あって、それを解決する方法も手段も市民が探し出せなくて、J.Cがその役割の一翼を担っていたと思います。今は皆が自分たちで何でも調べられるし、小さな団体を作っても行動することもできるようになって、そういう意味では豊かな時代になって、皆が活動できる良い世の中になったのだと思います。そこで、J.Cの役割は何なのかを考えなければならぬし、市民が求めていることをしていかなければならないと思っています。市民から認知してもらって運動に共感してもらって協働してもらいながら、市を盛り上げていく流れを作って行かないと「J.Cもある」で終わってしまうので、皆で考えていかなければならないと思っています。

**佐藤** 尾台榕堂さん、一輪車のように埋もれていた何かにスポットを当てたり、新たに文化を広げたりという方法は参考になりそうですね。

**宮内** 当時は市が推進していることを後押しして、より加速させるような運動もあつたので、その動きは今でも十分に参考になると思います。



▲多くの先輩達によって積み重ねられた歴史を、今後の十日町に繋げていきます。

**佐藤** 続いて来年は60周年の年ですが、一年を通してどんな年にしたいとお考えですか。

**宮内** 長い歴史の中で、多くの先輩がいらつしやいますので、その方たちにしつかりと感謝を表すことができる会にしたいです。また一年を通しては、この60周年という機会を好機に十日町青年会議所という名前をもっと地域に発信できる年になると良いと思っています。

**馬場** 周年の年は他地域の青年会議所を見ても感じるように、結束が高まる年にもしてもらいたいですし、宮内委員長も言っていますが、市民への発信と同時に、他団体との繋がりを多く、強くしてもらいたいと思っています。会員数も少なくなってきたので、連携がさらに必要になってくると思います。来年一年が終わった時に、様々な団体にありがたうございました。と言えるような運動を展開してもらいたいです。

**佐藤** 最後に山つつじをご覧の皆さんにメッセージをお願いします。

**宮内** この委員会で歴史をしつかりと振り返って、それを踏まえて来年の60周年に臨みたいと思いますので、来年度も宜しくお願い致します。

**馬場** 2016年最終の山つつじということで、今年は5人の委員長と対談をさせていただきました。まずは拙い内容だったとは思いますが、最後まで読んでいただきましてありがとうございます。この地域のためにできることを思いながら日々活動している中で、今年の山つつじは少し読み甲斐のある内容になったと思います。来年度以降も、皆様にしつかりとお伝えできるようにしたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。



▲馬場理事長と宮内委員長の想いは60周年を迎える次年度へと引き継がれます…！



▲議会議務局の上野さん、産業政策課の桑原さん、教育委員会の川崎さんより講師にお越しいただきました。

## 10月10日 親子議会

今年度から18歳より選挙権が与えられ、子どもが政治へ目を向け考える事が要求されるようになりました。その為には、まず親に導いてもらう必要があると考え、親子で一緒に参加していただきました。当日は5組の参加者に十日町市の取組みについて考えてもらい、新たなプロジェクトを発表していただくことができました。まちづくりについて親子で会話することで、更に親子間のコミュニケーションも深めてもらえたと思います。



▲親子でまちづくりについて真剣に考えました。



▲親が真剣に取り組む姿を見て何か掴み取ってもらえたでしょうか。

11月17日

## 未来授業

十日町中学校3年生の授業の時間をお借りし、十日町市で実際に進められている「地域おこし協力隊」の取組みを生徒の皆さんに学んでもらいました。十日町市の課題に触れて、今後どのようなことをどのようにして行けばより良くなるのかを発表してもらいました。中学生の率直な意見やアイデアを聞くことができ、私たちにとっても学びの多い時間となりました。



▲市の企画政策課の高橋さんと、地域おこし協力隊の井比さんに講師にお越しいただきました。



▲まずは講師のお二方より、自分の住む町のことについて説明がなされました。



▲真剣に、そして友達と相談しあいながら楽しくまちづくりについてのワークショップに取り組みます。



▲時には大人では思いつかないような柔軟な政策が発表され、私達もつい笑みがこぼれました。

両事業にご協力いただいた皆様、ご参加いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



未来創造力委員長  
大島 俊行

越後・十日町  
名産生協 自由屋

〒949-8523 新潟県十日町市土市4区  
TEL.(025)758-2077 FAX.(025)758-2899

春日モータース

〒948-0103 十日町市小泉 19 番地 3  
TEL. 025-757-8881 FAX. 025-757-8881

東北電力電化普及協力店  
オール電化のことなら当店「エルバルショップ」  
IH炊き上げヒーター・エコキュート・蓄熱暖房機・床暖電力温水器  
もつけ放題です。お家で最新の電化製品を揃えることになりました。  
これからは最新の電化製品が地域のみんなにいきなり届くようになります。  
あったかきりやか  
パパマルミ  
南マルミ電化サービス  
十日町市寿町1丁目 ☎757-8628





## スキルアップセミナー

LMセミナーでは多くの若者がリーダーについて、実際に一人の人間が起こした大きなムーブメントの事例等を参考にしながら楽しく議論し、私自身も改めて前向きな気持ちになりました。VFにおいては「目的と目標」を再確認し、仕事や地域など様々なところで活用できるスキルを学ぶことができました。とても有意義なセミナーとなりました。

仕合せ委員長 栢森 俊樹



▲11月4日 分じろうにて

## LMセミナー

今年4月に竣工した市民交流センター（分じろう）の2F広間で開催されたLMセミナーは、昨年度は十日町情報館で受講しましたが、1年近く経っていたこともあり、憶えていたこともあれば忘れていたこともあって、新鮮に感じました。リーダーになる為にはとにかく勇気が要る、ということを変更して認識でき勉強になりました。

未来創造力委員会 庭野 克弥



▲11月4日 分じろうにて

## VFセミナー・JCゲーム

VFセミナー、JCゲームは、栃木青年会議所の大阿久トレーナーをお招きし10月6日の午前と午後に分けて開催されました。VFセミナーとは、いつも目的意識を持ち、今何をするべきか迷わず確かな判断をするための手法を学ぶトレーニングセミナーです。JCゲームの内容については未参加の方もいるため詳述を控えます。自分が今後、仕事、JC活動をする上で目的意識を持つことの重要性を知る良い機会となりました。

仕合せ委員会 尾身 信幸



▲11月6日 エコマールにて

小山大志君 北陸信越地区会長に

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて 私儀 公益社団法人日本青年会議所2017年度の役員として就任することになりました。十日町青年会議所の現役会員から支えていただき、全国697会員会議所の理事長皆様からご承認をいただき出向いたします。十日町青年会議所としては、1957年の創立より初めての事となります。これもひとえに先輩諸氏からのご指導の賜物だと真摯に受け止めております。このうえは、全国に人脈を広げ自己成長するとともに、十日町市・津南町地域の更なる発展と日本を1ミリでも動かすべく全身全霊を傾注してまいり存でございますので、今後とも倍旧のご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

公益社団法人日本青年会議所 常任理事  
公益社団法人日本青年会議所

北陸信越地区協議会

第61代会長 小山大志

全国大会広島大会

入会以来全国大会は初参加となりましたが、初日から参加し全国大会の持つ意味合いが少し分かったような気がしました。そして、参加しなければ得られなかった出会いや楽しさもありました。本当に参加して良かったと思います。

最後になりますが、参加された皆様、雨の日もありましたが広島への長旅本当に疲れ様でした。

事務局長 高橋祥太



▲10月7日 広島国際会議場にて


**有明会社** ミナミ運転代行  
**TAXI** ミナミタクシー  
 〒948-0005 新潟県十日町市南新田町2丁目4-17  
 TEL.025-757-2376 FAX.025-757-2677

いい街、いい出会い、いいセンス!!  
**ヤナショウ**  
 ファッション衣料の  
 〒1010 十日町市高田町1丁目159番地4 (コモ通り) ☎757-2440 (代)  
 ☎0120-01-2440 FAX.757-2441  
 E-mail: yanasho@jeans.ocn.ne.jp

**株式会社 ベストライフ**  
 〒948-0056 十日町市高田町6丁目  
 TEL.025-757-5306 FAX.025-757-5445

土地家屋調査士 小野塚事務所

〒948-0021 新潟県十日町市卯998 (田川町3)  
Tel:025-757-1231 Fax:03-6856-4640

日々の暮らしを楽しくしてくれるモノ、コト、ヒトとの出会いの店

家楽 からく

〒948-0061 十日町市昭和町4丁目156-22  
tel 090-2760-4895  
mail sweet.candy-0808@docomo.ne.jp

## 第5エリア合同ゴルフコンペ

10月20日に2016年度の第5エリア会員・OB交流ゴルフコンペが開催されました。

十日町メンバーとしては私と馬場理事長の2名だけの参加となりました。

会場は十日町カントリークラブで行われ、参加者は28名。ほぼ雪国メンバー。十日町メンバー・OBへ参加協力をちゃんとしていたのかな？その結果は20位という結果でした。来年はOBで参加します。

副理事長 金子 義勝



▲10月20日 魚沼市にて

## 第2回ブロックコンファレンス

ブロックコンファレンスやブロック大会などの大きな行事に参加したことが少なかったのですが、今回運営側として携わらせてもらい、事業について大変さや喜びを経験させて頂きました。このような機会を与えてくれた馬場理事長に感謝します。そして一緒に出向した江村さん、平野さん本当にありがとうございました。

未来への地域活性化委員会 太田 記央



▲10月22日 寺泊文化センターにて

## 地区事業説明会

次年度、北陸信越地区協議会に出向させて頂いたことになり、次年度の地区事務局メンバーとして出席させて頂きました。地区事業説明会では、設営に回り県内外のメンバーと交流することができました。懇親を深めることができ大変良い経験になりました。次年度は学びの機会として多くのことを吸収できるよう活動したいと思えます。

2017年度北陸信越地区協議会

事務局 平野 宗隆



▲10月26日 上越市・やすねにて

## 世界会議

1951年5月27日、日本青年会議所設立の僅か3か月後たった7名のメンバーで第6回JCI世界会議カナダモントリオールへ必死の覚悟で飛び込み、日本青年会議所は、日本の民間団体としていち早く国際組織への加盟を果たしました。日本が主権を回復した1952年4月28日以前の話です。それから半世紀余りを過ぎた2016年10月30日より11月4日までの6日間に亘って、カナダはケベックの地において、世界会議が開催されました。

We Believe  
我々はかく信じる  
That the brotherhood of man  
transcends the sovereignty of nations;  
人類の同胞愛は国家の主権を超越する



▲10月30日 カナダ・ケベックにて

今後のメンバーにもJCIの友情を育むべく国際の機会を活用いただくようお願い、世界会議の報告とさせていただきます。

直前理事長 大島 博

## 11月例会

### 担当例会 60周年準備特別委員会

来年60周年を迎えるにあたり周年についての勉強会を行いました。

まずは貴重なお話をしてくださった小泉先輩、涌井先輩、本当にありがとうございました。先輩方がどのような周年を歩んできたのか学ぶことで初めて発信できることがあると思います。

来年は、現役会員一丸となって発信していきますので宜しくお願い致します。

60周年準備特別委員長 宮内 隆和



▲11月2日 エコマールにて

## NBC会員交流バスケットボール大会

11月13日に弥彦体育館にて燕三条青年会議所主催でバスケットボール大会が行われました。当日は快晴で弥彦神社では菊祭りが行われおり、辺りが大変賑わいをみせておりました。

そんな中、昼食を食べに出掛けると案の定渋滞にハマり十日町青年会議所の試合前に体育館着けるか焦る場面もありましたが、試合では2回勝ち進み、あと1勝すると決勝戦という所まで行きました。

結果3回戦目で負けてしまいました。が、白熱した戦いとなりました。

バスケットボールキャプテン 飯塚 信広



▲11月13日 弥彦体育館にて

# 2016年度賛助会員の皆様

株式会社アイムス	有限会社サクセスプラン	有限会社花せん
株式会社朝日堂	サトウ接骨院	有限会社ハルカワホーム
株式会社当間高原リゾート	有限会社佐野写真館	株式会社福島砂利丸福生コン
有限会社阿部康板金工業	株式会社三高土木	株式会社富剛建設
株式会社イイキ	サンタ・クリエイト	プロダクション リド
井川建設株式会社	司法書士葉葺利男事務所	株式会社松乃井酒造場
株式会社池田鉄工所	信越スペースシステム株式会社	有限会社丸池工務店
株式会社魚沼	株式会社関芳	丸松工具株式会社十日町店
魚沼整染株式会社	有限会社大米銘木店	有限会社マルミ電化サービス
有限会社エーデルワイス工芸社	株式会社高橋クリーニング店	株式会社まるやま
有限会社エグゼ（サバス）	高橋昇男税理士事務所	株式会社丸山工務所
株式会社大熊工業	株式会社滝沢印刷	株式会社美佐伝
有限会社小川電機商会	田順アート	株式会社ミナミ商会川治給油所
株式会社生越土建	タナベ防災株式会社	株式会社村熊商店
小野塚事務所	有限会社千歳館（ひなの宿 ちとせ）	株式会社村山興業
有限会社加久田工業	千原株式会社	株式会社村山商会
角屋株式会社	株式会社中央印刷所山内商店	モダン食堂K I C H I
株式会社上島	十日町金融団	焼肉 ひやら
家楽	一般社団法人十日町市観光協会	吉沢織物株式会社
有限会社きさらぎ	十日町社会保険労務協会	株式会社吉田商会
株式会社吉楽土建	十日町砂利株式会社	有限会社若山総合保険サービス
株式会社共立舗装	学校法人十日町女学園	有限会社涌井工業
株式会社共和自動車	株式会社十日町新聞社	株式会社ベストライフ
有限会社協和電業	十日町総合保険センター	株式会社谷内製材
清津開発株式会社	有限会社十日町パーツ	有限会社ミナミ運転代行・ミナミタクシー
株式会社クリエート・きもの絹都	株式会社富澤塗装店	株式会社柳庄商店
株式会社小泉工業	株式会社トリムコーポレーション	有限会社名代生そば由屋
株式会社恒樹園新潟	株式会社中山建工	株式会社きものブレイン
心の宿やすらぎ	株式会社新潟ソフトストラクチャ	春日モータース
こじま寿し	株式会社二瓶砂利	廣田康仁
株式会社児玉建設	株式会社根津電設	

## 編集後記

卒業生の皆様、卒業おめでとうございます。  
早いもので、山つつじも最終号となりました。  
本年度、繋がる推進委員会として佐藤委員長のもと、主に総務と広報について様々な学びを得ることができました。  
この学びをここで終わらせることなく、今後の活動に繋げていけるよう努めてまいりますのでよろしく願います。  
一年間ありがとうございました。

繋がる推進委員会

副委員長 杉谷 仁大

公益社団法人 十日町青年会議所 広報誌 山つつじ

発行／公益社団法人 十日町青年会議所

題字／馬場 大和

編集長／杉谷 仁大

事務局／〒948-0088

新潟県十日町市駅通り17番地

十日町商工会議所内

電話番号 025-757-5111

FAX番号 025-752-7332

E-mail tokamachijc@waltz.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www.tokamachijc.com/>



Facebook ページ

<https://www.facebook.com/tokamachijc>

